



2006 ~ 2007 年度
R I テーマ

LEAD THE WAY 率先しよう

国際ロータリー会長 ウィリアム B. ボイド (国籍・ニュージーランド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事 鳴海淳郎	理事 後藤 隆	役員 会 長 上妻 浩	S A A 木村きぬ糸
" 村津忠久	" 葉真寺章三	副会長 森 宗明	直前会長 平野英壽
" 溝部 仁		幹 事 近藤賢司	
" 梅津ヤヨイ		会 計 上妻 浩	

VOL . 19 - 34
2007 年 3 月 20 日

第 859 回 例 会

会報委員長 津末美代子

点 鐘 12 : 30
体 操 自律神経強化体操
R S 四つのテスト
唱 歌 めだかの学校
B . G . M 「日本フィルできく
美しい日本のうた」より
花嫁人形
お江戸日本橋
平城山 他
ゲ ス ト ドプロボリスカヤ・アンナさん
(米山奨学生)
ビジター 管 謹一郎 (竹田 R C)

出席報告

高宮 勝美

本 日	会 員 総 数	23 名
	出 席 者	15 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	0 名
出 席	出 席 免 除	1 名
	欠 席 数	7 名
	出 席 率	68.18 %
前々回の訂正	出 席 率	68.18 %
	事後メイクアップ	5 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	1 名
3/6	修 正 出 席 率	90.90 %

連 続 - 回
通 算 - 回 100 %

会長の時間 会長 上妻 浩

皆さんも新聞でお読みになったと思いますが、我クラブの村津会員が大分合同新聞の賞を受賞しました。これは今年の4月8日で、20回目を迎える「べっぴん鶴見岳一気登山大会」の実行委員長の功績を讃えるものであります。村津会員のコーラスやもみじ谷植樹等の多彩な活躍から見ればその一部ではありますが、我クラブにとっても名誉なことであり心からお祝い申し上げます。

尚この場を借りて何回か紹介しましたし、新聞にも出ていましたが、その前日合唱組曲「別府鶴見火山」の初演が行われます。これは正真正銘の初演でありまして、村津会員はこの組曲の完成と発表へ向けても大変な努力をしてこられたのを、私もクールあおやまの一員としてまのあたりに見

・メイクアップ

事前
事後 赤嶺 (大分 1985) 小川 (別府)
椋田、河村、木村 (別府北)
欠席 椋田、木村、小川、大島、津末、後藤(孝)
高田

て来ました。村津会員は勿論、私もコーラスの一員としてこの初演に参加出来るのは、大変光栄なことであります。正真正銘の初演に参加出来るのは一生に一回あるかないかだと思います。恐らく初演を聴く機会も滅多にないと思いますので万障繰り合わせの上お見え頂くようお願い致します。



幹事報告

幹事 近藤 賢司

- 識字率向上月間 -

1. 本日の卓話
『私のふるさとモスクワについて』
米山奨学生 ドプロボリスカヤ・アンナさん
2. 本日のゲスト
ドプロボリスカヤ・アンナさん(米山奨学生)
3. 第3回臨時理事・
(平成19年3月13日13:40~
於:トキハ別府店例会場 8名)

審議事項

- 1) 2007学年度米山奨学生の世話クラブ及び
カウンセラーの件。*承認
【引き受け奨学生】
HUYNH・PHUONG・MINHさん
(女性/21才/国籍・ベトナム
/立命館アジア太平洋大学)
(奨学期間 2007年4月~2009年3月/2年間)
*カウンセラー 梅津ヤヨイ会員
4. お祝い
結婚記念日 後藤孝弘会員(3月25日)
*ご自宅にワインが届きます。
近藤賢司会員(3月26日)
*記念品をお渡し致します。
5. 例会変更のお知らせ
くさきRC 3月28日(水)の例会は、職場
訪問例会の為 同日12:30~パ
イオ病理研究所に時間・場所変更
中津中央RC 4月3日(火)の例会は、お花見
例会の為 同日18:30~若竹屋
に時間・場所変更
中津RC 4月4日(水)の例会は、観桜例
会の為 同日18:30~森のレス
トランかなかなかに時間・場所変更
大分キャピタルRC 4月4日(水)の例会は、職場訪
問例会の為、同日12:30~昭和
電工に場所変更
別府北RC 4月4日(水)の例会は、家族花
見例会の為 同日18:00~ホテ
ル望海に時間・場所変更
別府東RC 4月5日(木)の例会は、日出・
三重・別府東3RC合同花見例
会の為 4月3日(火)18:30~
別府湾ロイヤルホテルに時間・場
所変更
宇佐RC 4月5日(木)の例会は、家族親
睦花見例会の為 同日19:00~
かんぼの郷宇佐に時間・場所変更
6. 次週の予定(*原稿をお願い致します。)
創立18周年記念例会

「ゲスト卓話」 葉真寺章三氏
「会員コラム」木村きぬ系会員

7. 本日の回覧
「ロータリー情報マニュアル」希望購入
「もみじ谷植樹作業」出・欠席
「花見例会」出・欠席
中津中央・くさきRC 週報
8. 本日の配布
週報858号
「識字率向上月間にあたって」
鳴海淳郎R情報委員長より

スマイルボックス

委員長 後藤 孝弘

- 上妻会長
今日はドプロボリスカヤ・アンナさんの卓話
です。米山奨学生としては今月いっぱいです。
今後も、いつでも訪問してください。歓迎します。
亀井会員
中島さん、村津さん、表彰おめでとうございます。
これから健康に十分気をつけられてご
活躍下さい。
近藤会員
ようこそ竹田ロータリークラブの管さん。彼
は私共の大先輩で、若い時、商工会議所の青年
部を全国組織にまで建ち上げた方です。
仕事は竹田のホテル岩城屋のオーナーです。
竹田でお泊りの時はぜひ岩城屋に!!
近藤会員
今日は隣国でありながら遠い国ロシア、そし
て、その都モスクワで育ったアンナさんの話、
楽しみにしています。
鳴海会員
村津さん、この度は大分合同新聞社賞の受賞
おめでとうございます。当クラブの誇りでもあ
り、嬉しく思います。
アンナさん、ご卒業おめでとう。本日の卓話
を楽しみしています。
衛藤会員
お天気はよくなりましたが、風が冷たいですね。
中島会員、善行賞で市長表彰。村津会員、大
分合同新聞社賞。共に喜ばしいことですね。お
めでとうございます。
アンナさん今日で終わりですね。淋しいですね。
管様、御遠方をようこそ。どうぞ、ごゆっく
りなさって下さい。
河村会員
村津さん、この度は大分合同新聞社賞、受賞、
誠におめでとうございます。成果が認められて
何よりです。
また、今日は次の会議の為に中途退席をし
ます。ごめんなさい。



後藤 隆 会員

河村会員が2週連続ホーム例会に出席です。
皆さん傘のご準備を!!

赤嶺 会員

村津会員、受賞本当におめでとうございます。
アンナさん、卓話がんばって下さい。

村津 会員

「一気登山道」に、スパピーチの出発点、海拔零メートルから頂上直下まで、上り導標、下り導標、とは別に、高度差50メートル毎に、「A点」から「Z点」までの標高案内標識を設置したいものと企画、二月末に「J点」(高度500メートルロープウェイレストハウス上)迄を、そして昨日、好天に恵まれて、山頂から下りながら「Z点」から「K点」までを予定通り設置終了。

御苦労頂いた二豊山岳会7人のメンバーと看板屋さん2人、そして、お天気に感謝してスマイル。

卓 話

『私のふるさとモスクワについて』



ドブロボリスカヤ・アンナさん
(米山奨学生)

皆様、本日は私の故郷でありますロシアの首都、モスクワ市についてお話をさせていただきたいと思っております。具体的には、先ず、モスクワ

市の地理的な位置、現在の人口などについて語らせていただきました上で、モスクワ市の設立から現在に至るまでの歴史について少しお話をし、モスクワの名所をいくつか取り挙げてみたいと思っております。

モスクワ市についての基本情報をご紹介します前に、自分の故郷のイメージ、そしてそれに関する気持ちを簡単にですが、ご紹介したいと思います。

実を申しますと、立命館アジア太平洋大学に入学する前に、日本語学校に通っていた時に、日本一短い手紙『ふるさとへの想い』というコンクールに参加いたしました。書いて見ました手紙はモスクワ市についてのものでした。このコンクールに出す手紙は、長さが厳しく制限されており、確か、35字以内で自分の故郷への思いを表わすことになっていたのであります。書き始めます前に、自分の大好きな町で故郷でありますモスクワ市を想像してみましたら、やはり、私の大好きな季節(冬)の雪景色が目に見えてきました。そして、そのイメージを浮かべせながら、故郷への短い手紙の内容として、「雪が降っており、近くにある教会の鐘の音が聞こえる。モスクワ、私のふるさと」といたしました。

やはり、ロシアにいますときは、私は冬が一番好きです。それは、一面真っ白になり、非常に綺麗になっているからです。気温は日本に比べましたら、低いですが、不思議なことに、ロシアにいます時は、寒さをあまり感じないので

その理由として考えられますのは、湿度が少ないということと、風が日本ほど強くないということです。それに、家の中が本当に暖かいので、外に出ていても、その暖かさを感じ続けるのも、モスクワにおける冬の私にとっての一つの魅力でもあります。

では、早速、モスクワ市についてお話をさせていただきたいと思います。

ご存知のように、モスクワ市は、ヨーロッパロシア中央部(北緯55度45分、東経37度37分)に位置しており、モスクワ市の人口は2004年の時点で1,120万人であります。つまり、九州の総人口(1477万人)より少し少ないのです。現在のモスクワ市の面積は1091平方キロメートルで、大阪府とほぼ同じです。モスクワ市の中心を本当に綺麗で有名なモスクワ川が流れております。モスクワ市の町の名前の由来として指摘されているのは、「モスクワ川がこの町の中心を流れていたため、町の名前をもモスクワと名付けた」という説があります。言い換えてみますと、モスクワ川が先にありまして、その周辺に作られた町がその名を受け継いだということになります。

さて、この町がいつ頃作られたのでありましょうか。さまざまな説がありますが、昔の記録を見て見ますと、モスクワ市の公式的な設立の年は西暦1147年となっております。しかし、モスクワ川の近くに始めてモスクワという町が出来ましたのはそれより前のことだと思われま

モスクワの正式設立年(1147年)になにがあつたかと申しますと、ユーリー・ドルゴルーキーという人がその年にモスクワ市に会合を行ったそうです。1156年には砦が築かれて、モスクワ大公国が造られました。1470年には、モスクワ市がロシア帝国の首都になりました。1712年には、首都がモスクワから、ピーター一世が作り出したサンクトペテルブルグという新しい都市に移されたのですが、ロシア社会的革命が1917年に起こり、その翌年(1918年)に、ソビエト連邦の新しい首都になったのはモスクワでありました。ソ連の崩壊後でも、モスクワ市がロシア連邦の首都であり続けています。

今までは、モスクワ市の地理と人口、そして町の歴史についてお話をさせていただきましたが、次に、いくつかのモスクワの名所(観光スポット)を取り上げて、簡単にですが、ご紹介したいと思います。

モスクワを代表するところはどちらのほうかと申しますと、クレムリン(ロシア語の発音ではKreml)でありましょう。クレムリンとは、旧ロシア帝国の宮殿であります。中には、ロシア正教の教会があります。ソ連時代は、クレムリンは、ソ連の政府が活躍していた場所でありました。現在もロシア連邦大統領府や大統領官邸がクレムリンに置かれております。クレムリンの正面には赤の広場(ロシア語ではKrasnaya Ploshad)があります。

クレムリンが始めて作られましたのは、12世紀です。その時のクレムリンは、今のものとは違ひまして、白い石で作られていました。15世紀になりますと、2人のイタリア人建築家(Pietro Antonio Solari, Marco Ruffo)によって再建築されました。進んだ技術が導入されて、ルネサンス風に全面改築がなされたわけです。このように、ロシアの象徴のクレムリンが実は、イタリア人建築家により作られたのです。しかし、そうはいいまして、ロシアの伝統的な建築方法、そして建築の特徴を活かしましたので、ロシ



ア風の建物が多いです。

クレムリンはロシアを象徴する名所として知られていますが、外国においてだけではないのです。ロシア国内でも勿論そうです。実を申しますと、お正月の時は、大晦日(12月31日)の夜、11時59分になりますと、クレムリンの時計がテレビで映されており、元日の0:00時になりますまで、みんなでその時計を見るわけです。新しい年の0:00時になりましたら、クレムリンを背景にして、ロシアの国歌がテレビで流されます。このように、ロシア人は毎年をクレムリンを見て迎えているということです。

現在はクレムリンへは誰でも入ることができます。中には、美術館、歴史博物館がいくつもありまして、非常にきれいな教会も数多くありますので、本当にきれいです。また、モスクワ川がすぐ近くにありまして、景色が大変きれいです。

もう一つのモスクワを代表する名所は何かともうしますと、ポリショイ劇場でありましょう。ご存知の方も多いと思いますが、[ポリショイ]というロシア語は、大きいという意味で、従いまして、[ポリショイ劇場]というのは、大きい劇場、巨大な劇場という意味になります。ポリショイ劇場が設立されたのは、1825年であります。その年には、現在のテアトラーリナヤ広場(劇場広場)の敷地に、Osip Ivanovich Bove の設計のもと、建設されたのです。それ以降、何回も火災に襲われていますが、何回も修繕されてあります。第二次世界大戦の時は、ドイツ軍の攻撃により、被害を受けましたが、すぐに修繕されました。劇場の中は、ゴールドの飾り物が多く、観客のシートは赤い色のベルベットで作られてありますので、非常に豪華です。ポリショイ劇場は官弦楽団、バレエ団(ポリショイ・バレエ団)を持っており、オペラの演奏場としても世界的に有名です。

本日、簡単にご紹介させていただきたいモスクワのもう一つの名所、モスクワ市のメトロ(地下鉄)です。モスクワ地下鉄は、12路線をもっており、毎日のその利用者数は、800万人から900万人であり、世界で最も利用客の多い地下鉄の一つです。モスクワ地下鉄の多くの駅はかなり豪華に飾ってありますので、そのことで交通手段としてだけではなく、モスクワの名所としても世界的に有名です。面白いことに、モスクワに住んでいる人たちの中で、お話をしますと、自分の大好きな駅を言ったりします。それは、モスクワ地下鉄の駅のほとんどがまるで美術館のようになっており、さまざまなスタイルのものがありますので、自分のスタイルにあった地下鉄を選んで、それを自分の一番好きな駅とする人が多いです。

以上は、私のふるさと(モスクワ)について、簡単ではありますが、ご紹介いたしました。自分のふるさとのイメージについて少し語らせていただきました上で、モスクワ市の人口、地理的な位置、そして歴史をご紹介し、その後、モスクワ市の名所(クレムリン、ポリショイ劇場、そしてモスクワメトロ(地下鉄))についてご紹介させていただきました。

今月は、立命館アジア太平洋大学の大学院の博士前期課程を卒業することになりました。この2年間を振り返ってみますと、自分が学問に関するものに限らず、いろいろな面におきまして、さまざまな体験を経て、人間として成長できる機会にいかにか恵まれたということを改めて実感いたします。

このように成長できたことは、私をこの2年間暖かく支えてくださいました別府中央ロータリークラブの皆様方のお陰だと思っております。この2年間、本当に、本当にお世話になりました。

別府中央ロータリークラブでの初めての卓話、日田RC、中津RCでの卓話、そして米山ロータリー奨学会の研修会など、ロータリー奨学生としてのいろいろな体験を思い出しますと、嬉しい気持ちで心が本当に一杯になります。私をこの2年間、ご指導をしてくださり、暖かくサポートしてくださいましたロータリーの皆様方への感謝の気持ちで心が本当に一杯になります。

こんなに暖かくサポートしていただきました自分も、回りの人に出来る限りの貢献をし、何か良い変化をもたらすのに一生懸命に頑張っていきたいと考えております。ロータリーの皆様方のご支援をこの2年間いただきましたからこそ、自信を持って、自分にも他の人をサポートできることがあるというのを信じ、自分に出来ることをしてあげたいと思っております。卒業をいたしましたら、博士後期課程に進み、さらに勉強をし続け、将来の夢であります大学の教授になることを通して、母国のロシアと日本の相互理解に貢献していきたいと思います。

大変を世話になりました。これからも、一生懸命に頑張っていきたいと思っております。ご親切に、本当にありがとうございました。



河村 貴雄

会員コラム

「ZONEに入る」これは実力がフルに発揮できる状態、別の言い方をすると、精神的にも、肉体的にも自動操縦されているように感じながら、最高のプレイができる状態のことです。選手は最高に集中しているながら、同時にリラックスしている状態、それがZONEです。

DNA解明の世界的な権威者、筑波大学教授の村上博士はZONEに入る時というのは、遺伝子がONの状態になるとおっしゃっています。遺伝子をONの状態に導く

には、心の持ち方、生きる姿勢が大きな要因であるとし、その要因を5つ挙げています。

感謝感動の心が大きいこと

自分の身に起きることは、すべてプラスに捉えること

先のことあまり考えず、目の前のことに精一杯取り組むこと

志を高く持つこと。つまり、目標を高く持つこと

give and give の精神で生きること

今回は、木村きぬ系会員です。